

あべ

阿部よしひろ

皆様のご支援を賜り、議員活動も2年目を迎えました。昨今は多くの皆様から様々なご相談・ご要望もお寄せ頂き、私なりに結果・成果にこだわりながら奮闘しています。

他の自治体の議員等とも定期的に意見交換を行っており、東京五輪・パラリンピックへの構想など、青梅を中心に西多摩全体を活性化する方策も、常に意識しています。

これからも、ふるさと青梅のため、より濃く、より厚みのある活動を模索してまいります。

討議資料 青梅市議会議員 阿部よしひろ 活動報告 2016.11 Vol.03

青梅産業観光まつりにて

阿部よしひろ プロフィール

<概略>

- 昭和48年8月20日生まれ(43歳)、河辺町在住。
妻と息子(4歳)の3人家族、趣味はスポーツ(サッカー)、ラーメン屋巡り。
- 座右の銘:「実践躬行」「継続は力なり」

<現在の役職>

- 現在、青梅市議会議員(1期・議席番号1)。
議会では環境建設委員会・予算決算委員会・総合病院建替検討特別委員会に所属。広域自治体で組織する「三多摩上下水及び道路建設促進協議会」第一委員会副委員長。
- 自由民主党では「西多摩若手議員の会」幹事長のほか、青梅総支部事務局長、青年副部長の各役職を拝命。自民党政経塾10期生。
- 青梅市サッカー協会規律委員、若草FC顧問、青梅市防衛協会青年部他

<経歴>

- 新町西保育園、市立若草小学校、市立泉中学校、都立青梅東高等学校卒。
- 在日米軍横田基地に11年間勤務した後、接客・事務・サービス業などに従事。
平成23年04月 青梅市議会議員選挙に挑戦するが惜しくも次点。
- 平成23年11月 衆議院議員「井上信治」代議士の秘書を務める。
- 平成27年04月 おかげさまで2,404票を頂き、青梅市議会議員に初当選。

政治の師、井上信治代議士と

「先」を見据えて

10年後、50年後の青梅市のために、私たちが行うべきことは数多くあります。その一つが、「中心市街地」の活性化です。人口減少・高齢化は国政の課題であるとともに、私たち青梅市が直面している課題でもあります。子供からお年寄りまで誰もが住みやすい、活気のある街づくりを推進するために、行政サービスへのアクセス向上、商店街の活性化、観光都市の実現などに取り組んでいかなければなりません。青梅市では「中心市街地活性化基本計画」を策定をし、本年6月に内閣総理大臣の認定を受けました。国の様々な支援を受けながら、まずは青梅駅・東青梅駅周辺のにぎわいの創出や、利便性の高い新たな市民会館の建設など、期待がふくらむ事業を進めてまいります。

また、青梅市の文化的・国際的魅力を高めていくため、2020年東京オリンピック・パラリンピックの機会を十分に活用したいと考えています。特に、大会後にも残るレガシー(遺産)の創出を目指します。青梅市はドイツのボッパルト市と姉妹都市提携を結んでいる縁もあり、同国との間で、現在東京都内に5つしかない「ホストタウン」の登録を受けることができました。人的・経済的・文化的な相互交流を深め、市民が主役の大会を目指します。

【青梅市議会議員 阿部よしひろ】

〒198-0036 東京都青梅市河辺町7-22-3-303

Tel: 090-9145-1026 Mail: abe-ome@tbz.t-com.ne.jp

Website: <http://abe-ome.jp/> Twitter: @abeyoshihiro